

(B) 仕事と生活の調和実践賞

下記の項目で該当する場合は□にチェックをお願いします。

※表彰対象は①、②のチェック数が、左側チェック欄（制度や取り組みがある）5個以上、右側チェック欄（取り組み実績がある）1個以上あるものとなります。

※③、④については、独自取り組みや受賞歴がある場合は、加算ポイントとなります。

【添付書類】

1. 就業規則の写し

労働基準監督署の受付印があるものに限りします。

2. チェックした項目の取組状況が確認できる書面

（会社概要パンフレット他、社内内規や回覧文書の写しや、その実績のわかるもの。

就業規則・事業主行動計画より確認できる場合は重複して添付する必要はありません。）

チェックを付けた取り組み内容について、具体的な取り組み内容を別紙「応募用紙」に記載してください。
チェック欄の右側にチェックできる項目がある場合は、実績（時間外勤務の増減など）が分かる文書を添付してください。

①ワークライフバランスの推進

取り組み内容	チェック欄	
所定外労働時間の削減のための工夫を行っている	行っている □	時間外が削減している □
年次有給休暇の取得促進のための工夫を行っている	行っている □	取得が増加している □
育児・介護休業を取得しやすい取り組みを行っている	行っている □	取得実績がある □
女性社員だけでなく男性社員に対しても育児休業取得を推進している	行っている □	取得実績がある □

②良好な職場環境

取り組み内容	チェック欄	
従業員の意見や要望を聞くなど、現状把握の機会を設けている ※課内ミーティングなどを実施している場合は、会議録を添付（メモ程度でも可）	機会がある □	—
各種制度についてわかりやすく周知説明を行う機会がある ※ハラスメントや各種制度に関する研修の定期的な実施など（周知説明に使用した文書等があれば添付）	機会がある □	—
良好な職場環境構築のためのサポート体制がある ※在宅勤務の導入、休業等からの復職時のカウンセリング、休暇等制度利用に対する相談窓口の設置など	体制がある □	—
事業所内外において、各種ハラスメント等に対応する相談窓口がある ※相談窓口の社内・社外の別について、別紙・応募用紙に記載	窓口がある □	—
①②合計チェック数		個 個

③、④の記載があれば、内容を確認の上チェックする。

③その他職場環境整備に伴う独自の取り組み

取り組み内容	チェック欄
①②以外で独自で取り組んでいるもの ・子連れで出勤できる社内環境整備 ・会社オリジナルの休暇制度 ・短時間正社員としての雇用 など	取り組みがある ☐ —

④各制度の登録・認定・表彰歴

取り組み内容	チェック欄
(例) くるみん・「みえの働き方改革推進企業」など	表彰歴等がある ☐ —

.....
ここから下は記入しないでください。

【審査用】

採点集計（①～④のチェック数）

チェック数（左側） 個 チェック数（右側） 個

※表彰対象は、チェック数（左側） 5 個以上、チェック数（右側） 1 個以上あるもの

結 果 表彰する 表彰しない